

農場通信 2025年 8月号

2025/7/25

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容

③ 開始日 ④ 終了予定

① 第4 A ② 大玉トマト短期品種比較試験(2作) ③ 2025/7/28 ④ 2025/12月末

品目 ■ 栽培中 ■ 栽培準備中 ■ 今月最終	圃場写真①	圃場写真②
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています		今月の状況 と 今後の管理

大玉トマト 年内作	準備中	
		ココバッグ栽培の展示ハウスになります。 今作は年2作で大玉トマトを栽培します。6品種の 品種比較を行いつつ、ホルモン処理の処理法比 較試験や生分解ポットの使用試験を行う予定で す。前作同様通常バッグと「ミニ」バッグを使用し ています。 播種日:7月4日 定植日:7月28日 ・定植は一部試験を除き2本植えのスルーホール ポットで行いました。

① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験

③ 2025/7/28 ④ 2025/6月末

① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験

③ 2025/08~ ④ 2026/6月

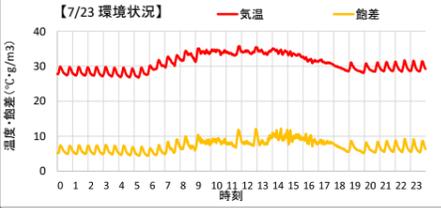
ミニトマト	準備中	
		7月4日に播種、7/28定植。 今作も20品種の比較試験を行います。 昨年度に引き続き、高温、短節間、食 味、玉肥大の4テーマでの栽培となりま す。

大玉トマト 抑制長期作 (年1作)	準備中	
		7月下旬播種、8月盆明け定植で、20品種 (非公開品種あり)の栽培を予定しています。 今年度は、「耐裂果性」・「短節間」・「バランス 型」・「玉肥大」の4テーマにて栽培。 7/28播種→盆明け定植予定

① 第4 D ② アールスメロン品種比較試験 ③ 2024/5月上旬 ④ 2025/8月

① 第4 E ② イチゴ栽培試験

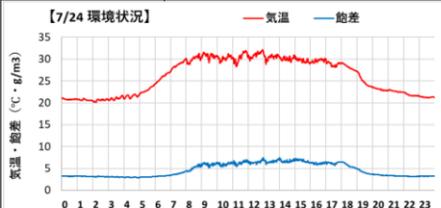
③ ④

アールスメロ ン		
		18品種を栽培中。 5/30~6/4で交配を行いました。 7/25ごろに収穫を行う予定です。 7/29には、アールスメロン品種見学会を開催 します。 次作は、8月中旬より、バラエティトマトを 定植します。

イチゴ	準備中	
		次作準備中

① 第4 J ② ココバッグ養液栽培試験
品種比較試験 ③ 2025/4/21 ④ 2025/9月末

① 第4 I ② 高糖度ミニトマト品種比較試験 ③ 2025/8/20頃 ④ 2026/7月頃

キュウリ		
		今作はココバッグを使った養液栽培に適する品種比較 試験ということで、穂木品種8種類・台木品種4種類を 栽培します。年2作型とし、1作目は10月定植、4月15日 で終了。2作目を4月21日に定植しました。 5月15日から収穫が始まり、7月下旬時点で1反換算 15トン程度の収量となっています。夜温が25°Cを下回 らなくなった頃から雌花や果実の質が悪化し、樹も全 体的に水不足のような感じになっています。おそらく夜 間の飽差が高すぎて過剰乾燥。対策として夜間の灌 水と、7/22から夜冷を行い夜温を20°C程度にして回復 するか様子を見ていきます。

高糖度 ミニトマト	準備中	
		次作も、ミニトマトの高糖度栽培での品種比較試験と 台木の比較試験を行います。培地はココバッグ、肥料 はオリジナルの高糖度用単肥処方を使用します。 品種は小鈴クイーン・TY千果を含む6品種、台木は アーノルドと国内外の強勢台木を6品種試験します。 7月下旬現在、育苗中。8月初旬接木、8/20頃に定植 予定です。



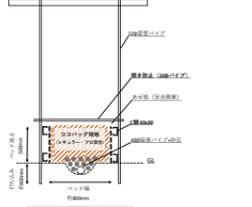
豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp

① 第6 ② キャベツ品種比較試験 ③ 2025/8月~ ④ 2025/11月~

キャベツ	準備中	
<p>冬系キャベツ 5作型 ①7/18播種 10月収穫 ②7/末頃播種 11月収穫 ③8月初旬播種 12-1月収穫 ④8月中旬播種 2-3月収穫 ⑤8月下旬播種 3-4月収穫</p> <p>春系キャベツ 1~2作型計画 8/中下旬播種予定</p>		<p>一番早い作型を7/18に播種しました。品種数は試作品種を含め18品種になります。</p> <p>高温期の発芽と、定植後の活着・初期生育の良し悪しを注目していきます。併せて高温期に有効なBS資材なども使用していく予定です。</p>

① 第3 M ② アスパラガス柵板式高畝栽培試験 ③ 2023/6/2定植④ 周年

アスパラガス		
		<p>アスパラの「柵板式高畝栽培」の実証試験。2023年初夏に定植、2024年春から収穫開始。柵板で隔離したベッドにココバグの中身を入れて養液栽培をします。品種も新しいタイプ3種類を含む、計6種類栽培しています。</p> <p>収穫2年目となる今作では、全体的に前年よりも大幅に増収となっていて、春芽収穫後の収量の落ち込みも見られない状況です。最も暑い時期となりますので屋根に遮熱塗料の塗布を計画するのと、灌水は不足しないように回数を多くしていきます(最大1日10回灌水)</p>

① 第8 ② 『持続可能な施設園芸』実証試験 ③ 2025/8/22 ④ 2026/7月末

大玉トマト	準備中	
次作準備中		<p>サステナブル・グリーンハウス『持続可能な施設園芸』実証試験と題して、減農薬・肥料削減・脱炭素を目標とした各種取り組みを行う予定です。前作行った取り組みを引き続き行う以外にも新たなIPMも実証試験します。次号で各取り組みを記載させていただきます。</p> <p>播種日: 7月21日(穂木) 定植日: 8月22日</p>

① 第2 ② ブロッコリー ③ 2025/08~ ④ 2025/夏

ブロッコリー	準備中	
		<p>現在栽培準備中… 作型や品種数など、来月号にて掲載します もうしばらく、お待ちください。</p>

① 施設栽培 ② バコトツプ放飼防除試験

バコトツプ		
<p>研究農場では、2025年度トマト・キュウリ栽培ハウスにて、バコトツプの放飼試験を行っています。キュウリではアザミウマ類を対象に、トマトではコナジラミ類を対象にしています。</p> <p>現在は、トマト品種比較試験用のクレオメを栽培しています。すでに、クレオメにバコトツプを温存させています。あらかじめ、クレオメにバコトツプを温存させることにより、バコトツプがトマトヘスムーズに定着することを期待しています。</p>		

① 第1 Q ② コマツナ品種比較試験 ③ 2025/7/10 ④ 2025/8/上旬

コマツナ		
<p>小松菜の肥料比較試験を行っています。元肥を片畝では化成肥料を使用し、もう一方は有機肥料を使用しています。2回目の間引きが終了したのでこまめな灌水と除草を行います。8月上旬には収穫を終了する予定です。</p> <p>播種日: 7月10日(直播) 収穫日: 8月上旬</p>		



豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
 愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
 URL <https://www.toyotane.co.jp/>
 E-mail info@toyotane.co.jp